

ワーキングマザーとして2人の子どもを東大に現役合格！

自ら学ぶ子どもに育てる

息子2人が東大に現役合格した、ワーキングマザーの子育て術

2020年4月23日発刊

株式会社あさ出版（代表取締役：佐藤和夫、所在地：東京都豊島区）は、入江のぶこ著『自ら学ぶ子どもに育てる 息子2人が東大に現役合格した、ワーキングマザーの子育て術』を2020年4月23日（木）に刊行いたします。

息子たちを、生き抜く力を持った『自立した人間、に育てること！

夫を事故で亡くした後、ワーキングマザーとして働きながら2人の子どもを育て、東大に現役合格させた著者。彼女の目標は、「東大合格」ではなく、「自分で判断できる子ども」「生き抜く力を持つ子ども」に育てることでした。その実現のための工夫、努力、葛藤とは？働く母として、限られた時間の中で、いかに彼女が子どもたちと向き合ってきたのか。その方法と秘訣を多くのワーキングマザーたちを励ますメッセージとして紹介しています。

忙しいワーキングマザーが実践したルール

- ・日記をつける
- ・行事、イベントは欠かさない
- ・連絡ノートでコミュニケーション
- ・褒めるとき、叱るとき、どちらも筋を通す
- ・元旦に家族で抱負を発表する
- ・テスト、成績表の結果は必ずすぐに報告
- ・ゲーム、テレビを親が制限しない

書籍名：自ら学ぶ子どもに育てる

息子2人が東大に現役合格した、ワーキングマザーの子育て術

刊行日：2020年4月23日（木） 価格：1,400円（税別）

ページ数：176ページ 著者名：入江のぶこ（いりえ・のぶこ）

I S B N：978-4-86667-203-8

【目次】

- | | |
|--------|-------------------------|
| 第1章 | 子どもが10歳になるまでは、全力で向き合う |
| 第2章 | 幼い頃から『考える訓練、を習慣にする |
| 第3章 | 『環境づくり、が自立への近道 |
| Column | 夫との出会いと別れ、そして第2ステージへ |
| 第4章 | 「生きていてくれて、ありがとう」が大前提 |
| 第5章 | インタビュー（長男・哲朗さん、次男・聖志さん） |
| エピローグ | 頑張っているお母さんたちへ |

【著者プロフィール】入江のぶこ（いりえ・のぶこ）

1962年、東京都新宿区生まれ。幼稚園から大学まで成城学園で教育を受ける。大学生時代にフジテレビ「FNNスピーク」でお天気お姉さんを務める。卒業後、フジテレビ報道記者の入江敏彦氏と結婚。カイロ支局長となった入江氏と長男と共にカイロへ移住。イスラエルで次男出産。1994年12月ルワンダ難民取材のためにチャーターした小型飛行機が墜落し、乗っていた入江氏が死亡。帰国後、フジテレビに就職。バラエティ制作、フジテレビキッズなどに所属し、主に子育てや子どもに関するコンテンツの企画やプロデュースをする。女性管理職としてマネジメントも行う。2017年7月に退職。

2017年7月、東京都議会議員選挙に出馬、港区でトップ当選を果たす（35,263票獲得）。

子ども2人は東大を卒業し、社会人となっている。長男の入江哲朗氏は東京大学大学院総合文化研究科を修了し博士（学術）の学位を取得。アメリカ思想史の研究者であり、映画批評家としても知られる。次男の入江聖志氏は、東京大学教養学部を卒業し、民放テレビ局社員。

書評・著者インタビュー等のご検討をいただければ幸いです。情報掲載、画像提供の問い合わせ

古垣（フルガキ）TEL：03-3983-3225 090-4424-6911 furugaki@asa21.com

株式会社あさ出版 東京都豊島区南池袋2-9-9 第一池袋ホワイトビル6階

自ら学ぶ 子どもに育てる

入江のぶこ

息子2人が
東大に現役合格した、
ワーキングマザーの
子育て術

夫の突然の
事故死
6歳の長男、生後11ヶ月の次男を育てる
ワーキングマザーとなつた私の日記はたゞ一つ
「息子たちを、生き抜く力を持った
『自立した人間』に育てること！」



あさ出版